【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】令和4年3月25日(2022.3.25)

【国際公開番号】WO2019/200058
【公表番号】特表2021-521689(P2021-521689A)
【公表日】令和3年8月26日(2021.8.26)
【出願番号】特願2020-555367(P2020-555367)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｗ 76/20(2018.01)
Ｈ０４Ｗ 80/06(2009.01)
Ｈ０４Ｗ 28/06(2009.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｗ 76/20
Ｈ０４Ｗ 80/06
Ｈ０４Ｗ 28/06 １１０

【手続補正書】
【提出日】令和4年3月16日(2022.3.16)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ワイヤレス通信の方法であって、
第１のデータ無線ベアラ（ＤＲＢ）から第２のＤＲＢへの第１のサービス品質（ＱｏＳ）フローのマッピング再構成を検出することと、
前記マッピング再構成に応答してサービスデータ適応プロトコル（ＳＤＡＰ）制御プロトコルデータユニット（ＰＤＵ）を生成することと、ここにおいて、前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵは、制御識別子を備え、ここで、前記制御識別子は、前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵとＳＤＡＰデータＰＤＵとの区別を容易にする、ここにおいて、前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵは、前記第１のＱｏＳフローに関連する最終ＳＤＡＰデータＰＤＵが前記第１のＤＲＢ上で送信されたというインジケーションを提供する、
前記第１のＤＲＢを介して受信機に前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵを送信することと
を備える方法。
【請求項２】
前記マッピング再構成を検出することは、
無線リソース制御（ＲＲＣ）メッセージを介して前記マッピング再構成を検出することを備える、請求項１に記載の方法。
【請求項３】
前記マッピング再構成を検出することは、
リフレクティブマッピングを介して前記マッピング再構成を検出することを備え、ここにおいて、前記マッピング再構成は、前記第１のＱｏＳフローに関連するパケットが、最初に前記第１のＤＲＢを介して受信された後に前記第２のＤＲＢを介して受信されるかどうかに基づいて検出される、
請求項１に記載の方法。
【請求項４】
前記制御識別子を含めることは、

前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵおよび前記ＳＤＡＰデータＰＤＵの各々にデータ／制御（Ｄ／Ｃ）ビットを含めることを備え、ここにおいて、前記Ｄ／Ｃビットは、前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵと前記ＳＤＡＰデータＰＤＵとの前記区別を容易にする、
請求項３に記載の方法。
【請求項５】
前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵを生成することは、
前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵ内にＱｏＳフロー識別子（ＱＦＩ）パラメータを含めることを備え、ここにおいて、前記ＱＦＩパラメータは、前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵに含まれる制御情報に適用可能な特定のＱｏＳフローを識別する、
請求項１に記載の方法。
【請求項６】
前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵを生成することは、
前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵ内の前記ＱＦＩパラメータを前記第１のＱｏＳフローに対応する値に設定すること
をさらに備える、請求項５に記載の方法。
【請求項７】
前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵを送信することは、
受信機側ＳＤＡＰレイヤが前記第１のＤＲＢを介して前記第１のＱｏＳフローに関連する前記最終ＳＤＡＰデータＰＤＵを受信した後に前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵを受信することを可能にするために、送信機側ＳＤＡＰレイヤが前記第１のＤＲＢを介して前記第１のＱｏＳフローに関連する前記最終ＳＤＡＰデータＰＤＵを送信した後に前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵを送信するという順序を順守すること
を備える、請求項１に記載の方法。
【請求項８】
前記順序を順守することは、前記第１のＤＲＢに関連するパケットデータコンバージェンスプロトコル（ＰＤＣＰ）エンティティによって実行される、請求項７に記載の方法。
【請求項９】
前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵを生成することは、
バッファが前記第１のＱｏＳフローに関連する未送信のＳＤＡＰデータＰＤＵを備えるかどうかを識別することと、
前記バッファが前記第１のＱｏＳフローに関連する前記未送信のＳＤＡＰデータＰＤＵを備えているとき、前記未送信のＳＤＡＰデータＰＤＵのＳＤＡＰヘッダにエンドマーカパラメータを含めることと、ここにおいて、前記エンドマーカパラメータは、前記未送信のＳＤＡＰデータＰＤＵが前記第１のＤＲＢ上の前記第１のＱｏＳフローに関連する前記最終ＳＤＡＰデータＰＤＵであることを示す、
前記受信機に前記未送信のＳＤＡＰデータＰＤＵを送信することと
をさらに備える、請求項１に記載の方法。
【請求項１０】
前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵを生成することは、
前記バッファが前記第１のＱｏＳフローに関連する前記未送信のＳＤＡＰデータＰＤＵを備えていないとき、前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵを生成すること
をさらに備える、請求項９に記載の方法。
【請求項１１】
ワイヤレス通信ネットワーク内の被スケジューリングエンティティであって、
プロセッサと、
前記プロセッサに通信可能に結合されたトランシーバと、
前記プロセッサに通信可能に結合されたメモリと
を備え、前記プロセッサは、
第１のデータ無線ベアラ（ＤＲＢ）から第２のＤＲＢへの第１のサービス品質（ＱｏＳ）フローのマッピング再構成を検出することと、

前記マッピング再構成に応答してサービスデータ適応プロトコル（ＳＤＡＰ）制御プロトコルデータユニット（ＰＤＵ）を生成することと、ここにおいて、前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵは、制御識別子を備え、ここで、前記制御識別子は、前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵとＳＤＡＰデータＰＤＵとの区別を容易にする、ここにおいて、前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵは、前記第１のＱｏＳフローに関連する最終ＳＤＡＰデータＰＤＵが前記第１のＤＲＢ上で送信されたというインジケーションを提供する、
前記トランシーバを介して、スケジューリングエンティティに前記第１のＤＲＢを介して前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵを送信することと
を行うように構成される、被スケジューリングエンティティ。
【請求項１２】
ワイヤレス通信の方法であって、
送信機から、第１のデータ無線ベアラ（ＤＲＢ）および第２のＤＲＢの両方を介して、第１のＱｏＳフローに関連する複数のサービスデータ適応プロトコル（ＳＤＡＰ）データプロトコルデータユニット（ＰＤＵ）を受信することと、
前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵ内の制御識別子に基づいて前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵを識別することと、ここで、前記制御識別子は、前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵと前記少なくとも１つのＳＤＡＰデータＰＤＵとの区別を容易にする、
前記送信機から、前記第１のＤＲＢを介して前記第１のＱｏＳフローに適用可能なＳＤＡＰ制御ＰＤＵを受信することと、
前記第１のＤＲＢを介して前記第１のＱｏＳフローに適用可能な前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵを受信することに応答して、前記第２のＤＲＢを介して受信された前記複数のＳＤＡＰデータＰＤＵを上位レイヤに転送することと
を備え、
ここにおいて、前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵは、前記第１のＱｏＳフローに関連する最終ＳＤＡＰデータＰＤＵが前記第１のＤＲＢ上で送信されたというインジケーションを提供する、
方法。
【請求項１３】
前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵを識別することは、
前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵおよび前記少なくとも１つのＳＤＡＰデータＰＤＵの各々におけるデータ／制御（Ｄ／Ｃ）ビットの値を確認することをさらに備え、ここにおいて、前記Ｄ／Ｃビットは、前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵと前記少なくとも１つのＳＤＡＰデータＰＤＵとの前記区別を容易にする、
請求項１２に記載の方法。
【請求項１４】
前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵ中のＱｏＳフロー識別子（ＱＦＩ）パラメータを識別することと、
前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵ中の前記ＱＦＩパラメータによって識別された前記第１のＱｏＳフローにのみ前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵの制御情報を適用することと
をさらに備える、請求項１２に記載の方法。
【請求項１５】
ワイヤレス通信ネットワーク内のスケジューリングエンティティであって、
プロセッサと、
前記プロセッサに通信可能に結合されたトランシーバと、
前記プロセッサに通信可能に結合されたメモリと
を備え、前記プロセッサは、
前記トランシーバを介して、被スケジューリングエンティティから第１のデータ無線ベアラ（ＤＲＢ）および第２のＤＲＢの両方を介して第１のＱｏＳフローに関連する複数のサービスデータ適応プロトコル（ＳＤＡＰ）データプロトコルデータユニット（ＰＤＵ）を受信することと、

前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵ内の制御識別子に基づいて前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵを識別することと、ここで、前記制御識別子は、前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵと前記少なくとも１つのＳＤＡＰデータＰＤＵとの区別を容易にする、
前記トランシーバを介して、前記被スケジューリングエンティティから前記第１のＤＲＢを介して前記第１のＱｏＳフローに適用可能なＳＤＡＰ制御ＰＤＵを受信することと、
前記第１のＤＲＢを介して前記第１のＱｏＳフローに適用可能な前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵを受信することに応答して、前記第２のＤＲＢを介して受信された前記複数のＳＤＡＰデータＰＤＵを上位レイヤに転送することと
を行うように構成され、
ここにおいて、前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵは、前記第１のＱｏＳフローに関連する最終ＳＤＡＰデータＰＤＵが前記第１のＤＲＢ上で送信されたというインジケーションを提供する、
スケジューリングエンティティ。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０１１９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０１１９】
[0131]先の説明は、当業者が本明細書で説明された様々な態様を実施することを可能にするために提供される。これらの態様に対する様々な修正は、当業者には容易に明らかとなり、本明細書で定義された包括的な原理は、他の態様に適用され得る。ゆえに、特許請求の範囲は、本明細書に示された態様に限定されることが意図されたものではなく、特許請求の範囲における文言と一致する全範囲が付与されるべきものであり、ここにおいて、単数形のエレメントへの参照は、別途明記されていない限り、「１つおよび１つだけ（one and only one）」を意味することが意図されるものではなく、むしろ「１つまたは複数（one or more）」を意味する。別途明記されていない限り、「何らかの／いくつかの」という用語は、１つまたは複数を指す。項目のリストのうちの「少なくとも１つ」を指す表現は、単一のメンバを含む、それらの項目のうちの任意の組合せを指す。例として、「ａ、ｂ、またはｃのうちの少なくとも１つ」は、ａ、ｂ、ｃ、ａとｂ、ａとｃ、ｂとｃ、およびａとｂとｃをカバーすることが意図される。当業者に知られているかまたは後に知られることとなる、本開示全体にわたって説明された様々な態様のエレメントと構造的および機能的に同等なものはすべて、参照によって本明細書に明確に組み込まれ、特許請求の範囲によって包含されることが意図されている。さらに、本明細書におけるどの開示も、そのような開示が特許請求の範囲に明示的に記載されているかどうかに関わらず、公衆に献呈されることが意図されるものではない。
以下に本願の出願当初の特許請求の範囲に記載された発明を付記する。
［Ｃ１］
ワイヤレス通信の方法であって、
第１のデータ無線ベアラ（ＤＲＢ）から第２のＤＲＢへの第１のサービス品質（ＱｏＳ）フローのマッピング再構成を検出することと、
前記マッピング再構成に応答してサービスデータ適応プロトコル（ＳＤＡＰ）制御プロトコルデータユニット（ＰＤＵ）を生成することと、ここにおいて、前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵは、前記第１のＱｏＳフローに関連する最終ＳＤＡＰデータＰＤＵが前記第１のＤＲＢ上で送信されたというインジケーションを提供する、
前記第１のＤＲＢを介して受信機に前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵを送信することと
を備える方法。
［Ｃ２］
前記マッピング再構成を検出することは、
無線リソース制御（ＲＲＣ）メッセージを介して前記マッピング再構成を検出すること

を備える、Ｃ１に記載の方法。
［Ｃ３］
前記マッピング再構成を検出することは、
リフレクティブマッピングを介して前記マッピング再構成を検出することを備え、ここにおいて、前記マッピング再構成は、前記第１のＱｏＳフローに関連するパケットが、最初に前記第１のＤＲＢを介して受信された後に前記第２のＤＲＢを介して受信されるかどうかに基づいて検出される、
Ｃ１に記載の方法。
［Ｃ４］
前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵを生成することは、
前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵ内に制御識別子を含めることを備え、ここで、前記制御識別子は、前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵとＳＤＡＰデータＰＤＵとの区別を容易にする、
Ｃ１に記載の方法。
［Ｃ５］
前記制御識別子を含めることは、
前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵおよび前記ＳＤＡＰデータＰＤＵの各々にデータ／制御（Ｄ／Ｃ）ビットを含めることを備え、ここにおいて、前記Ｄ／Ｃビットは、前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵと前記ＳＤＡＰデータＰＤＵとの前記区別を容易にする、
Ｃ４に記載の方法。
［Ｃ６］
前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵを生成することは、
前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵ内にＱｏＳフロー識別子（ＱＦＩ）パラメータを含めることを備え、ここにおいて、前記ＱＦＩパラメータは、前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵに含まれる制御情報に適用可能な特定のＱｏＳフローを識別する、
Ｃ１に記載の方法。
［Ｃ７］
前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵを生成することは、
前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵ内の前記ＱＦＩパラメータを前記第１のＱｏＳフローに対応する値に設定すること
をさらに備える、Ｃ６に記載の方法。
［Ｃ８］
前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵを送信することは、
受信機側ＳＤＡＰレイヤが前記第１のＤＲＢを介して前記第１のＱｏＳフローに関連する前記最終ＳＤＡＰデータＰＤＵを受信した後に前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵを受信することを可能にするために、送信機側ＳＤＡＰレイヤが前記第１のＤＲＢを介して前記第１のＱｏＳフローに関連する前記最終ＳＤＡＰデータＰＤＵを送信した後に前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵを送信するという順序を順守すること
を備える、Ｃ１に記載の方法。
［Ｃ９］
前記順序を順守することは、前記第１のＤＲＢに関連するパケットデータコンバージェンスプロトコル（ＰＤＣＰ）エンティティによって実行される、Ｃ８に記載の方法。
［Ｃ１０］
前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵを生成することは、
バッファが前記第１のＱｏＳフローに関連する未送信のＳＤＡＰデータＰＤＵを備えるかどうかを識別することと、
前記バッファが前記第１のＱｏＳフローに関連する前記未送信のＳＤＡＰデータＰＤＵを備えているとき、前記未送信のＳＤＡＰデータＰＤＵのＳＤＡＰヘッダにエンドマーカパラメータを含めることと、ここにおいて、前記エンドマーカパラメータは、前記未送信のＳＤＡＰデータＰＤＵが前記第１のＤＲＢ上の前記第１のＱｏＳフローに関連する前記最終ＳＤＡＰデータＰＤＵであることを示す、

前記受信機に前記未送信のＳＤＡＰデータＰＤＵを送信することと
をさらに備える、Ｃ１に記載の方法。
［Ｃ１１］
前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵを生成することは、
前記バッファが前記第１のＱｏＳフローに関連する前記未送信のＳＤＡＰデータＰＤＵを備えていないとき、前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵを生成すること
をさらに備える、Ｃ１０に記載の方法。
［Ｃ１２］
ワイヤレス通信ネットワーク内の被スケジューリングエンティティであって、
プロセッサと、
前記プロセッサに通信可能に結合されたトランシーバと、
前記プロセッサに通信可能に結合されたメモリと
を備え、前記プロセッサは、
第１のデータ無線ベアラ（ＤＲＢ）から第２のＤＲＢへの第１のサービス品質（ＱｏＳ）フローのマッピング再構成を検出することと、
前記マッピング再構成に応答してサービスデータ適応プロトコル（ＳＤＡＰ）制御プロトコルデータユニット（ＰＤＵ）を生成することと、ここにおいて、前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵは、前記第１のＱｏＳフローに関連する最終ＳＤＡＰデータＰＤＵが前記第１のＤＲＢ上で送信されたというインジケーションを提供する、
前記トランシーバを介して、スケジューリングエンティティに前記第１のＤＲＢを介して前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵを送信することと
を行うように構成される、被スケジューリングエンティティ。
［Ｃ１３］
前記プロセッサは、
無線リソース制御（ＲＲＣ）メッセージを介して前記マッピング再構成を検出するようにさらに構成される、
Ｃ１２に記載の被スケジューリングエンティティ。
［Ｃ１４］
前記プロセッサは、
リフレクティブマッピングを介して前記マッピング再構成を検出するようにさらに構成され、ここにおいて、前記マッピング再構成は、前記第１のＱｏＳフローに関連するパケットが、最初に前記第１のＤＲＢを介して受信された後に前記第２のＤＲＢを介して受信されるかどうかに基づいて検出される、
Ｃ１２に記載の被スケジューリングエンティティ。
［Ｃ１５］
前記プロセッサは、
前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵ内に制御識別子を含めるようにさらに構成され、ここで、前記制御識別子は、前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵとＳＤＡＰデータＰＤＵとの区別を容易にする、
Ｃ１２に記載の被スケジューリングエンティティ。
［Ｃ１６］
前記プロセッサは、
前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵおよび前記ＳＤＡＰデータＰＤＵの各々にデータ／制御（Ｄ／Ｃ）ビットを含めるようにさらに構成され、ここにおいて、前記Ｄ／Ｃビットは、前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵと前記ＳＤＡＰデータＰＤＵとの前記区別を容易にする、
Ｃ１５に記載の被スケジューリングエンティティ。
［Ｃ１７］
前記プロセッサは、
前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵ内にＱｏＳフロー識別子（ＱＦＩ）パラメータを含めるようにさらに構成され、ここにおいて、前記ＱＦＩパラメータは、前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵに含まれる制御情報に適用可能な特定のＱｏＳフローを識別する、

Ｃ１２に記載の被スケジューリングエンティティ。
［Ｃ１８］
前記プロセッサは、
前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵ内の前記ＱＦＩパラメータを前記第１のＱｏＳフローに対応する値に設定するようにさらに構成される、
Ｃ１７に記載の被スケジューリングエンティティ。
［Ｃ１９］
前記プロセッサは、
前記スケジューリングエンティティ内の受信機側ＳＤＡＰレイヤが前記第１のＤＲＢを介して前記第１のＱｏＳフローに関連する前記最終ＳＤＡＰデータＰＤＵを受信した後に前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵを受信することを可能にするために、前記被スケジューリングエンティティ内の送信機側ＳＤＡＰレイヤが前記第１のＤＲＢを介して前記第１のＱｏＳフローに関連する前記最終ＳＤＡＰデータＰＤＵを送信した後に前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵを送信するという順序を順守するようにさらに構成される、
Ｃ１２に記載の被スケジューリングエンティティ。
［Ｃ２０］
前記プロセッサは、
前記メモリ内のバッファが前記第１のＱｏＳフローに関連する未送信のＳＤＡＰデータＰＤＵを備えているかどうかを識別することと、
前記バッファが前記第１のＱｏＳフローに関連する前記未送信のＳＤＡＰデータＰＤＵを備えているとき、前記未送信のＳＤＡＰデータＰＤＵのＳＤＡＰヘッダにエンドマーカパラメータを含めることと、ここにおいて、前記エンドマーカパラメータは、前記未送信のＳＤＡＰデータＰＤＵが前記第１のＤＲＢ上の前記第１のＱｏＳフローに関連する前記最終ＳＤＡＰデータＰＤＵであることを示す、
前記スケジューリングエンティティに前記未送信のＳＤＡＰデータＰＤＵを送信することと
を行うようにさらに構成される、Ｃ１２に記載の被スケジューリングエンティティ。
［Ｃ２１］
前記プロセッサは、
前記バッファが前記第１のＱｏＳフローに関連する前記未送信のＳＤＡＰデータＰＤＵを備えていないとき、前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵを生成するようにさらに構成される、
Ｃ２０に記載の被スケジューリングエンティティ。
［Ｃ２２］
ワイヤレス通信の方法であって、
送信機から、第１のデータ無線ベアラ（ＤＲＢ）および第２のＤＲＢの両方を介して、第１のＱｏＳフローに関連する複数のサービスデータ適応プロトコル（ＳＤＡＰ）データプロトコルデータユニット（ＰＤＵ）を受信することと、
前記送信機から、前記第１のＤＲＢを介して前記第１のＱｏＳフローに適用可能なＳＤＡＰ制御ＰＤＵを受信することと、
前記第１のＤＲＢを介して前記第１のＱｏＳフローに適用可能な前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵを受信することに応答して、前記第２のＤＲＢを介して受信された前記複数のＳＤＡＰデータＰＤＵを上位レイヤに転送することと
を備え、
ここにおいて、前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵは、前記第１のＱｏＳフローに関連する最終ＳＤＡＰデータＰＤＵが前記第１のＤＲＢ上で送信されたというインジケーションを提供する、
方法。
［Ｃ２３］
前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵ内の制御識別子に基づいて前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵを識別することをさらに備え、ここで、前記制御識別子は、前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵと前記少なくと

も１つのＳＤＡＰデータＰＤＵとの区別を容易にする、
Ｃ２２に記載の方法。
［Ｃ２４］
前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵを識別することは、
前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵおよび前記少なくとも１つのＳＤＡＰデータＰＤＵの各々におけるデータ／制御（Ｄ／Ｃ）ビットの値を確認することをさらに備え、ここにおいて、前記Ｄ／Ｃビットは、前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵと前記少なくとも１つのＳＤＡＰデータＰＤＵとの前記区別を容易にする、
Ｃ２３に記載の方法。
［Ｃ２５］
前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵ中のＱｏＳフロー識別子（ＱＦＩ）パラメータを識別することと、
前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵ中の前記ＱＦＩパラメータによって識別された前記第１のＱｏＳフローにのみ前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵの制御情報を適用することと
をさらに備える、Ｃ２２に記載の方法。
［Ｃ２６］
ワイヤレス通信ネットワーク内のスケジューリングエンティティであって、
プロセッサと、
前記プロセッサに通信可能に結合されたトランシーバと、
前記プロセッサに通信可能に結合されたメモリと
を備え、前記プロセッサは、
前記トランシーバを介して、被スケジューリングエンティティから第１のデータ無線ベアラ（ＤＲＢ）および第２のＤＲＢの両方を介して第１のＱｏＳフローに関連する複数のサービスデータ適応プロトコル（ＳＤＡＰ）データプロトコルデータユニット（ＰＤＵ）を受信することと、
前記トランシーバを介して、前記被スケジューリングエンティティから前記第１のＤＲＢを介して前記第１のＱｏＳフローに適用可能なＳＤＡＰ制御ＰＤＵを受信することと、
前記第１のＤＲＢを介して前記第１のＱｏＳフローに適用可能な前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵを受信することに応答して、前記第２のＤＲＢを介して受信された前記複数のＳＤＡＰデータＰＤＵを上位レイヤに転送することと
を行うように構成され、
ここにおいて、前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵは、前記第１のＱｏＳフローに関連する最終ＳＤＡＰデータＰＤＵが前記第１のＤＲＢ上で送信されたというインジケーションを提供する、
スケジューリングエンティティ。
［Ｃ２７］
前記プロセッサは、
前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵ内の制御識別子に基づいて前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵを識別するようにさらに構成され、ここで、前記制御識別子は、前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵと前記少なくとも１つのＳＤＡＰデータＰＤＵとの区別を容易にする、
Ｃ２６に記載のスケジューリングエンティティ。
［Ｃ２８］
前記プロセッサは、
前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵおよび前記少なくとも１つのＳＤＡＰデータＰＤＵの各々におけるデータ／制御（Ｄ／Ｃ）ビットの値を確認するようにさらに構成され、ここにおいて、前記Ｄ／Ｃビットは、前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵと前記少なくとも１つのＳＤＡＰデータＰＤＵとの前記区別を容易にする、
Ｃ２７に記載のスケジューリングエンティティ。
［Ｃ２９］

前記プロセッサは、
前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵ中のＱｏＳフロー識別子（ＱＦＩ）パラメータを識別することと、
前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵ中の前記ＱＦＩパラメータによって識別された前記第１のＱｏＳフローにのみ前記ＳＤＡＰ制御ＰＤＵの制御情報を適用することと
を行うようにさらに構成される、Ｃ２６に記載のスケジューリングエンティティ。
［Ｃ３０］
ワイヤレス通信の方法であって、
第１のデータ無線ベアラ（ＤＲＢ）から第２のＤＲＢへの第１のサービス品質（ＱｏＳ）フローのマッピング再構成を検出することと、
前記マッピング再構成の後に上位レイヤから受信された第１のＳＤＡＰデータプロトコルデータユニット（ＰＤＵ）のサービスデータ適応プロトコル（ＳＤＡＰ）ヘッダにエンドマーカパラメータを設定することと、ここにおいて、前記エンドマーカパラメータは、前記第１のＳＤＡＰデータＰＤＵが前記第１のＤＲＢ上の前記第１のＱｏＳフローに関連する最終ＳＤＡＰデータＰＤＵであるというインジケーションを提供する、
前記第１のＳＤＡＰデータＰＤＵと前記第１のＱｏＳフローに関連する少なくとも１つの後続のＳＤＡＰデータＰＤＵとを受信機に送信することと、ここで、前記第１のＳＤＡＰデータＰＤＵは、前記第１のＤＲＢを介して送信され、前記少なくとも１つの後続のＳＤＡＰデータＰＤＵは、前記第２のＤＲＢを介して送信される、
を備える方法。
［Ｃ３１］
前記マッピング再構成を検出することは、
無線リソース制御（ＲＲＣ）メッセージを介して前記マッピング再構成を検出することを備える、Ｃ３０に記載の方法。
［Ｃ３２］
前記マッピング再構成を検出することは、
リフレクティブマッピングを介して前記マッピング再構成を検出することを備え、ここにおいて、前記マッピング再構成は、前記第１のＱｏＳフローに関連するパケットが、最初に前記第１のＤＲＢを介して受信された後に前記第２のＤＲＢを介して受信されるかどうかに基づいて検出される、
Ｃ３０に記載の方法。
［Ｃ３３］
ワイヤレス通信ネットワーク内の被スケジューリングエンティティであって、
プロセッサと、
前記プロセッサに通信可能に結合されたトランシーバと、
前記プロセッサに通信可能に結合されたメモリと
を備え、前記プロセッサは、
第１のデータ無線ベアラ（ＤＲＢ）から第２のＤＲＢへの第１のサービス品質（ＱｏＳ）フローのマッピング再構成を検出することと、
前記マッピング再構成の後に上位レイヤから受信された第１のＳＤＡＰデータプロトコルデータユニット（ＰＤＵ）のサービスデータ適応プロトコル（ＳＤＡＰ）ヘッダにエンドマーカパラメータを設定することと、ここにおいて、前記エンドマーカパラメータは、前記第１のＳＤＡＰデータＰＤＵが前記第１のＤＲＢ上の前記第１のＱｏＳフローに関連する最終ＳＤＡＰデータＰＤＵであるというインジケーションを提供する、
前記トランシーバを介して、前記第１のＳＤＡＰデータＰＤＵと前記第１のＱｏＳフローに関連する少なくとも１つの後続のＳＤＡＰデータＰＤＵとをスケジューリングエンティティに送信することと、ここで、前記第１のＳＤＡＰデータＰＤＵは、前記第１のＤＲＢを介して送信され、前記少なくとも１つの後続のＳＤＡＰデータＰＤＵは、前記第２のＤＲＢを介して送信される、
を行うように構成される、被スケジューリングエンティティ。

［Ｃ３４］
前記プロセッサは、
無線リソース制御（ＲＲＣ）メッセージを介して前記マッピング再構成を検出するようにさらに構成される、
Ｃ３３に記載の被スケジューリングエンティティ。
［Ｃ３５］
前記プロセッサは、
リフレクティブマッピングを介して前記マッピング再構成を検出するようにさらに構成され、ここにおいて、前記マッピング再構成は、前記第１のＱｏＳフローに関連するパケットが、最初に前記第１のＤＲＢを介して受信された後に前記第２のＤＲＢを介して受信されるかどうかに基づいて検出される、
Ｃ３３に記載の被スケジューリングエンティティ。